



議会 だより

No.100
平成30年2月1日

目次

- | | |
|----|-----------------|
| 2 | 新年を迎えての抱負 |
| 4 | 第4回臨時会・第4回定例会 |
| 7 | 町政を問う一般質問 |
| 21 | 意見書 |
| 23 | 委員会の窓 |
| 24 | 創刊100号記念 |
| 25 | 議会のとりくみ・編集後記 |
| 26 | 100歳・100日インタビュー |

町の花
「ひまわり」



**眞実を真剣に追い求め
真心込めて町民の為の
町政に努めます**



先人の貢献に感謝し
人々の繋がりを大切に
まちづくりに励みます



議
長
井
由
明



えん、ゆかり、えにし…
皆様とのご縁を
大切にします



濱野
直美



青木
義勝



奥本
隆



谷 祯



八尾春雄



平成29年 第4回臨時会
11月10日

採決結果 全員一致で承認

審議結果は次のとおりです。

議案第78号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第3号）
【2,723万円増額】

採決結果 全員一致で可決

平成29年 第4回定例会
12月11日～12月21日

審議結果は次のとおりです。

人事

決処分の報告について
【1,425万円増額】

人事院勧告を持ち出して給与アップするのは筋道が通らない。

賛成討論 人事院は、国家公務員の給与水準を民間企業の給与水準と均衡させるため勧告を行つており、国に準じて改定を行うものである。

採決結果 全員一致で可決

議案第85号 広陵町立幼稚園預かり保育条例の一部を改正することについて

採決結果 賛成多数で可決

賛成討論 人事院勧告を持ち出して給与アップするのは筋道が通らない。

議案第81号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて

採決結果 全員一致で可決

議案第79号 広陵町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意

採決結果 全員一致で同意

議案第80号 広陵町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて

議案第82号 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正することについて

議案第83号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて

議案第84号 一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正することについて

議案第86号 町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正することについて

議案第87号 本町の利用料金「200円」は、近隣市町村に比べて決して高額というものではない。諸般の実情も踏まえた妥当な利用料金であると考える。

条例

報告

反対討論

人事院勧告は労働基本権を剥奪した代償に設けられた制度だ。議員は対象外であるのに、

採決結果

賛成多数で可決

議案第14号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第2号）の専

採決結果

全員一致で可決

報告第14号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第2号）の専

議案第80号 広陵町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて

議案第82号 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正することについて

採決結果

全員一致で可決

議案第83号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて

採決結果

全員一致で可決

議案第84号 一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正することについて

採決結果

全員一致で可決

議案第86号 町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正することについて

採決結果

全員一致で可決

予 算

議案第87号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第4号）

【4,204万円減額】

採決結果 賛成多数で可決



反対討論 就学援助費の前倒し支給で前進があるが、反対した議員の期末手当増額も盛り込まれている。

賛成討論 人事院勧告に基づき、国に準じて改定を行ったための補正予算である。

この補正予算には、入学時に必要な学用品の費用が入学前に支給されるという、要保護・準要保護生徒就学援助費が明記されている。確実に準備を進めていたぐくことを強く要望し賛成とする。

その他の

議案第88号 町道の路線認定について

採決結果 全員一致で可決



▲ 現地調査の様子 ▲

請 願

請願第2号 広陵中央公民館の早期建て替えを求める請願書について

採決結果 全員一致で採択

趣 旨

広陵中央公民館は開館以来44年が経過し、経年劣化による老朽化が顕著になっています。機能・設備面でも建設当時として最低限整えただけの簡素的なものが多く、現在多様化している施設利用者のニーズに対応するだけの充分な機能と容量を持ち合わせていないのが現状です。

町の掲げる文化の薫り高いまちづくり、生涯学習活動をすすめていく拠点施設として、また、災害時の避難所をしての役割など、年齢や障害の有無にかかわらず、すべての人々が快適に利用できる施設、安全で人にやさしい機能を合せ持つ新しい公民館の建設が急務となっています。

これから、コンサート等の開催にあたって、他の市町村のホールを利用せざるを得ない状況です。各種の研修会や講演会はもちろんのこと、音響機能等の充実で多彩な芸術、文化活動に適した新しい文化ホールの一刻も早い建設が望まれています。

また、平成6年にリニューアルオープンした「かぐや姫ホール」ですが、音響機能などが乏しいと

紹介議員	吉田 信弘	山田 美津代
要望する会	吉村眞弓美	山村 美咲子
代表	大數慎一	ほか23名
紹介議員	坂野 佳宏	吉村 裕之
要望する会	坂口 友良	奥本 隆一
代表	八尾 春雄	青木 義勝

議員提出議案

議員提出議案第14号 精神障害者に公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書について

議員提出議案第12号 広陵町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて

採決結果 全員一致で可決

議員提出議案第13号 「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定による補助率の嵩上げ措置の継続等に関する意見書について

採決結果 全員一致で可決

議員提出議案第15号 性的少数者のための社会環境整備を求める意見書について

採決結果 全員一致で可決

議員提出議案第16号 広陵町社会福祉協議会の運営に対する決議について

採決結果 全員一致で可決

採決結果 賛成多数で可決

反対討論 生活道路改善のための意見書であれば賛成する。この意見書は町長からの要請で、大型の不要な公事業に引き続き税金を投入せよという内容を含むもので認められない。

採決結果 全員一致で決議
(詳細は21・22ページに掲載しています)

賛成討論 広陵町では、企業誘致・地域拠点整備のためや、自転車・歩行者が安心して通行できる道路整備が求められており、財源を確保し、町負担を軽減できるよう要望は必要である。



平成29年 第4回臨時会・第4回定例会 採決状況一覧

◆全員一致で承認・同意・採択・決議・可決した議案（議案の内容はP 4・5・6に掲載）

議案第78号	報告第14号	議案第79号	議案第81号	議案第82号
議案第83号	議案第84号	議案第86号	議案第88号	請願第2号
議員提出議案第12号		議員提出議案第14号		
議員提出議案第15号		議員提出議案第16号		

◆賛否の分かれた議案（採決の行われた順に掲載）

○……賛成 ×……反対

議 案	瀬野 直美	吉田 信弘	山田 美津代	吉村 眞弓美	山村 美咲子	坂野 佳宏	吉村 裕之	坂口 友良	堀川 季延	奥本 隆一	谷 禎一	笹井 由明	八尾 春雄	青木 義勝	議決結果
議案第80号 広陵町議會議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決(賛11・反2)
議案第85号 広陵町立幼稚園預かり保育条例の一部を改正することについて	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決(賛11・反2)
議案第87号 平成29年度広陵町一般会計補正予算(第4号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決(賛11・反2)
議員提出議案第13号 「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定による補助率の嵩上げ措置の継続等に関する意見書について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決(賛11・反2)

一般質問

ここが聞きたい！ 町政を問う



一般質問を12月13日、14日に行いました。一般質問は、議員が町の行政全般にわたって理事者に対して、事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めまたは疑問を質すために行います。

広陵町議会は、通告制（質問内容をあらかじめ議長に提出する。）を採用し、一議員、一時間の持ち時間で、質問回数に制限はありません。

なお、質問内容及び答弁内容については、紙面の都合上、要約掲載となつておりますので、詳細については会議録をご覧ください。

会議録は、3月上旬に町役場及び町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページに掲載する予定です。

※答弁者の「理事者」との記載は、町長、副町長、教育長、関係部長の発言を要約して掲載する場合に用いています。

議会の傍聴にお越しください！

議会はみなさんに公開しています。気軽に来てください。

役場1階ロビーにおいて
放映も行っています。

町議会本会議は、役場3階の議場で、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。次回は3月に開かれる予定です。

日程については、議会事務局までお問い合わせください。
ホームページにも掲載予定です。

ホームページ <http://www.town.koryo.nara.jp>

新公会計制度の導入と 行財政改革について



よしむら ひろゆき
吉村 裕之

障がい者福祉施策の 充実について



問 固定資産台帳の整備、発生主義・複式簿記の導入を前提とする財務書類等の作成をする新公会計制度の導入について問う。

①新制度導入で何が良くなるのか。また会計処理や分析に課題はあるか。②資産取得価額の設定、減価償却費の算出により起じる、從来の財務書類等との金額差異について。

理事者

①資産と負債管理・事業のフルコスト情報の把握、他の自治体との比較が容易になるなど、財政の見える化と職員のコスト意識により行財政改革に繋がる。職員に分析力や財政ノウハウの蓄積が少ないため、専門家の支援指導を受けている。

②新基準に基づくため、特

に固定資産額と純資産額が大きく変更する。その原因等を住民に説明していく。

問 障がい福祉年金及び障がい者雇用の拡大について問う。

①『地域の中で共に暮らす』という視点からは、障がい者への一方向的な現金給付だけではなく、今後は住民相互の支え合いに繋がる施策が必要である。また予算枠内で福祉年金、支援事業、地域基盤の構築を一貫的に考えるべきではないか。

②障がい者就労施設等から優先的・積極的に物品やサービスの調達を行うことは施設等の収入増加、障がい者には就労機会の拡大に繋がる。施設等の現状を踏まえた取り組みや工賃向上への支援策はあるのか。

理事者 ①障がい者支援を目的とした有償ボランティアの設立等、地域住民を巻き込んだ新たな支援体制を調査研究する。福祉年金等を一定程度に考えることは難しい課題であるが関係団体の意見を聞いていく。

②今年度中に商品の掲載冊子を作成し、府内各部署に配布し購入を促す。発注が継続的、また納期が早く分かる場合は対応できると考えるため、施設等と相談、協力をしていく。

養護学校や障がい者就業生活支援センターから職場実習生を受け入れているが、役場への採用に結び付けられるよう検討する。

町長・理事職は賠償責任 保険に入るべきでは

問 町の施設で重大な人身事故が発生し、裁判では町にも責任があるとして約2,500万円の賠償金を支払った。全額町民税で、税を支払う町民から見ると、なぜ全額、町民が賠償金を支払う必要があるのか。

当局の人も支払うべきとの声も出てくると思うので賠償責任保険に入る時期にきたと思うがどうか。

山村町長 近年訴訟が提起されるケースが増えている。賠償責任保険については、特別職が入れるもの、入れないもの、保険内容など、今回の地方自治法改正の趣旨も踏まえながら研究してまいりたい。



さかぐちともよし
坂口 友良

町長の社協会長としての 責任範囲を明確にしたい

問 町長は自分から就任承諾書を出していると思うが、まず理事全員に経営責任があるという会長の自覚があるのかを確認したい。事務局長は青い鳥の管理者であり、自分の経営の失敗の赤字を議員に言つてくるのはお門違いである。議員は商売の赤字を町民税で補てんする気は一切無いが、町長の考えはどうか。

山村町長 理事全員から承諾書の提出を受け、理事の義務や責任に関する法で定められていることは承知している。事務局長が経営の指揮を執り、結果的に赤字経営が続いている。今後議会にも詳細報告をさせていただく。

新年度予算要求は かたまりつつあるかを問う

問 新年度予算もほぼかたまりつつあると思うが必要なのは国の補助金がスマーズに付くことである。国の予算で唯一急増しているのが、地方創生総合戦略関係の予算である。元気の出る事業の町民アイデア募集などソフト面の強化も必要である。本町の地方創生関係の伸びはどうか。

山村町長 平成30年度においては、ブランド「コワーキングスペース」「タウンプロモーション」「農業版コワーキング」「竹取公園の活用」などを計画している。今後も交付金の活用を前提に進め、議会からも政策提案を是非お願いしたい。





おくもと たかいち
奥本 隆一

障がい者スポーツ仕様 補装具費用の助成を

問 町内に居住する身体障がい者で、スポーツ競技を行うための補装具を必要とされる方に、補装具の購入費用及び修理費用の一部助成を提案する。

山村町長 町として支援をしてはどうか。

山村町長 現在、支給対象となつている補装具は「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に規定されたものに限られており、スポーツ競技仕様の物は含まれていない。

植村教育長

完全実施となる2020年度か

競技仕様補装具については、町内に該当される方がおられるのか、現時点では把握していなないので、現状を調査した上で検討する。



20年度から増える小学校の 授業のコマ数確保対策は

問 2020年度から実施される学習指導要領では授業のコマ数が増える。小学校高学年では、教科としての英語の授業が始まり、これまでより年間35時間程度増加する。

増える授業のコマ数を確保するために、どのように取り組もうとしているのか。

植村教育長

今年度、防災無線の内容を電話で再確認できる「電話応答システム」を導入する。

併せて、スマートフォン防災アプリによるプッシュ型通知、防災無線対策については、総務省において個別受信システムの研究も進められており、その結果も踏まえると共に、自治会有線放送設備との連動なども、研究に努めてまいり。



どうする聞き取りにくい 防災通信システム

問 安心安全の町づくりの一貫として、多額の費用を投資した防災通信システム。聞き取りにくいことから再々点検、音達改善を図ってこられた。

公共施設の 管理運営計画について



ほりかわ としのぶ
堀川 季延

問 公共施設等総合管理計画が平成28年3月に策定されたが、民間活力導入検討の優先度が高い施設として、ふるさと会館グリーンパレスやはしお元気村の施設があげられている。両館はパート職員などで運営され、人件費の削減、経常経費の抑制が図られており、民間委託への移行は馴染まないのではないかと思う。

①両館の収支状況を伺う。

②指定管理者制度やPFI事業導入の検討、

実施時期は。

③補助事業の制度やしばりは今もあるのか。条例改正により他施設への移行は可能かと思う。

山村町長 ①正規職員の人件費を除き、グリーンパレスでは1,926万円、はしお元気村は2,720万円の町からの持ち出しどなつている。

②両施設を含む全ての公共施設について、施設ごとに評価を行い、施設の利用状況や運営状況、コスト分析等を踏まえ、公共施設の適正規模や適正配置など、公民連携の導入の可能性、当該施設のあり方も含め、検討を進める。
③はしお元気村は、施設の利活用において制限はないが、グリーンパレスは市街化調整区域内にあることから、一定の用途制限があり、施設休止も含め今後の利活用を検討する必要がある。

平尾バス停の信号機 設置の進み具合を問う



問 信号機の設置に向けてどのような調整が行われているのか。地元大字に協議もなく、学校PTAにも情報が皆無である。来年度の予算要望時期を迎え、現交差点西側の馬見川に床板を設置し、横断歩道や標識を北へ移設することで話しが進むようになるのである。町はこれらが必要な予算措置を講じる考えはあるのか。来年度の設置を強く要望するものであり、最大限努力してほしいがどうか。

山村町長 平尾バス停付近で、県道を横断する通学路に歩行者用の信号を設置することは、町としても必要性を十分認識している。

現在の店舗前の横断歩道に信号機を設置するには、店舗営業を阻害しない適切な建柱場所がなく、交差点の北側の馬見川に床板橋を設置するなど、十分な検討が必要である。今年度内に歩道橋の設計委託業務を発注し検討を進める。

児童の通学に対して安全を最優先に、早期に横断歩道移設設計画を確定し工事着手を図り、県警察本部に信号機設置について再度上申する。



問 昨年11月油の臭いが耐えられないなどの苦情が届いた。同日、町、南郷区、奈良県と協議しオイルフェンスを設置し池水を抜きながら油の除去を行った。後日調査の結果、流出元が特定され行政指導では正措置が取られている。今年に入り、夏は虫害、重油の流入と周辺住民が被害を受けている。大和高田市に早急にインフラ整備を行うよう要請願いたい。

南郷池 重油流入について



さかの
坂野 佳宏

山村町長 連絡を受けすぐに担当職員が現場確認を行つたところ池全体に鉱物油と思われる油膜、油臭があり、水質汚濁の事務を所管する奈良県に報告を行つた。

当日は雨天であつたため、原因者の特定が難しく、池の排水を優先しオイル吸着マットにより油を吸収しながら河川に放流したものである。20日に県、大和高田市、広陵町職員と南郷区役員と臭気を辿り原因者の発見に至つた。原因是重油タンクの埋設管が経年劣化により破損したことが原因であつた。

消防署の立会いのもと損傷個所の応急処置を行つた。現在の状況はパトロールと池の現状復帰に向け取り組んでいるところである。今後は、本町の生活環境課が窓口になり関係機関と協議を行い対応させていただく。

なお、個人情報にあたるので地域への開示はできない。

外国人就労者の 情報公開

山村町長 町としては、国の指針に基づき事業主に対して、ごみ出しルールの教育指導の協力を要請することとしている。今後、増加が予想される外国人労働者が広陵町の生活ルールを習得し、安心して居住できるよう事業主の教育指導に対して町も協力する必要があると認識している。トラブルが生じた場合に事業主と速やかに連絡が取れるような登録票の導入や広陵町ごみカレンダーの外国語版作成等の対応策を検討し進めたいと考えている。

なお、個人情報にあたるので地域への開示はできない。

守つてますか 交通ルール

◀道路交通法
[第38条及び第38条の2]



よしだ のぶひろ
吉田 信弘

山村町長

議員ご指摘のとおり、この場所に

限らず、横断歩道上の歩行者が優先されない状況が見受けられるので、通学路を中心に交通指導員が定期的に立哨して安全確保に努めているところである。

ご提案の歩行者優先である周知活動も、広報誌やホームページへの掲載回数を増やし、交通指導員が作成している交通新聞にも掲載して、より一層の交通安全を呼びかけていく。

問 スーパーイバグリーン広陵店が開店し、周辺の交通事情も変わり、店舗前では車両の渋滞も多くなっている。店舗の北・東にある横断歩道も歩行者等が増えている。信号機のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者等がいても、9割以上の車両が止まらないという日本自動車連盟（JAF）の全国調査結果もあり、歩行者等は横断に時間がかかるっている。しかし、道路交通法では歩行者等の進行を妨げてはならないとしている。

横断歩道内の事故も少なくない。

広報等でPRすれば少しだけ歩行者等の安全につながる。町の考えは。

横断歩道等における歩行者等の優先

第三十八条 車両等は、横断歩道又は自転車横断帯（以下この条において「横断歩道等」という。）に接近する場合には、当該横断歩道等を通過する際に当該横断歩道等によりその進路の前方を横断しようとする歩行者又は自転車（以下この条において「歩行者等」という。）がないことが明らかな場合を除き、当該横断歩道等の直前（道路標識等による停止線が設けられているときは、その停止線の直前。以下この項において同じ。）で停止することができるよう速度で進行しなければならない。この場合において、横断歩道等によりその進路の前方を横断し、又は横断しようとする歩行者等があるときは、当該横断歩道等の直前で一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければならない。

2 車両等は、横断歩道等（当該車両等が通過する際に信号機の表示する信号又は警察官等の手信号等により当該横断歩道等による歩行者等の横断が禁止されているものを除く。次項において同じ。）又はその手前の直前で停止している車両等がある場合において、当該停止している車両等の側方を通過してその前方に出ようとするときは、その前方に出る前に一時停止しなければならない。

3 車両等は、横断歩道等及びその手前の側端から前に三十メートル以内の道路の部分においては、第三十条第三号の規定に該当する場合のほか、その前方を進行している他の車両等（軽車両を除く。）の側方を通過してその前方に出でなければならない。

（罰則 第百十九条第一項第二号、同条第二項）

（横断歩道のない交差点における歩行者の優先）

第三十八条の二 車両等は、交差点又はその直近で横断歩道の設けられていない場所において歩行者が道路を横断しているときは、その歩行者の通行を妨げてはならない。

（罰則 第百十九条第一項第二号の二）





よしむらまゆみ
吉村眞弓美

広陵町の安心安全の まちづくりについて

何年間でどこにどれだけということが決められている。

④防災士ネットワークの方がリーダーとなつて避難所運営をしていくという動きになつて、町はいこを支援していく。

問 ①避難者が収容人数を超えた場合どうするのか。

②車中やテント・自宅などの避難所外避難者への対応はどの様にするのか。

③避難所の備蓄品は目標に達しているか。

④災害発生時の避難所運営の流れは。

⑤避難所運営マニュアルの作成と訓練の実施状況は。

⑥被災者支援システムの導入は。

ちびっ子ゲレンデの ソリの修繕について

理事者 ①地域の公民館や集会所を避難所として開設する。

②地域防災計画をもとに地区（校区）防災計画を策定する。その中に避難所外避難者をどうするのかを含め考える。

③1月に広陵町避難所基本計画を策定している。そこで被害想定数、水・食料・毛布がどれだけいるのか想定している。それに基づき

問 竹取公園のちびっ子ゲレンデはあまりに人気のため、すぐにソリに穴が開き、雨の日の翌日はソリを使うと子どもが水でべちゃべちゃになる。

①毎年予算をつけてすぐに対応できないか。（年間2～3回交換分）

②台数を増やしてほしい。

地域包括 ケアシステムの構築

問 安心して在宅生活をするには24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護・訪問看護サービス^{注2}が必須である。広陵町の考えは。

理事者 まずは、訪問看護ステーションを行つてくれる事業者さんを積極的にあたつていいく。

^{※注1}

HUGは、H(hinanzyo 避難所)、U(unsei 運営)、G(game ゲーム)の頭文字を取つたもので、ゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができる。

^{※注2}

要介護高齢者の在宅生活を24時間支えるために、日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応を行う。

理事者 ①必要回数（2～3回分）は常に確保させていただいている。点検頻度を上げて交換が遅れることのないようにする。
②ソリのストック品について検討する。

公園整備事業の進捗状況は

改正発達障害者支援法について

「切れ目のない支援を」



やまむらみさこ
山村美咲子

山村町長 導入可能性や課題を検討するため、担当職員に説明会や研修に積極的に参加させている。西谷公園については、住民参加のワークショップを本年2月頃に開催予定。公園利用者の皆様により良いサービスを提供できる公園再整備の基本計画を策定したい。



問 7月議会で答弁された「国がパークPFI事業を創設したので、今年度はこの事業の導入可能性調査を行うとともに、西谷公園のにぎわいづくりや防災計画を盛り込んだ再整備方針を策定したい。」に対し進捗状況を聞く。

問 発達障害者支援法が改正され、本町における取り組みと課題について質問する。

- ①本町の特別支援学級に在籍する児童生徒数と通級教室に在籍する児童生徒数。支援を必要とする児童生徒に向けた「個別の支援計画」の作成状況は。
- ②関係部署との連携体制の構築について。
- ③早期発見、早期支援等の推進。
- ④療育教室の、来年度からの運営方法は。

植村教育長 ①特別支援教室在籍は小学校77人、中学校27人。通級教室は13人。「個別の教育支援計画」は今年度から全小中学校で導入した。

- ②関係部署との連携体制の構築について。
- ③早期発見、早期支援等の推進。
- ④療育教室の、来年度からの運営方法は。
合は、保健センターの「子ども相談」への参 加をすすめている。必要に応じ医療機関や施設へと繋ぐとともに、学校教育の支援へとバトンタッチしている。今後「子育て世代包括支援センター」を立ち上げ、相談の窓口を一本化すること、子どもの発達状況を記録する「サポートブック」の作成や、各機関連携のため定期的な連絡会を設けるなど工夫し事業を進めていきたい。
- ⑤来年度開園の広陵北かぐやこども園で、週1回保護者へのサポート事業を実施する計画だ。



その他の質問事項

- プログラミング教育必修化における取り組みは
- 「ポケット」の利用状況、今後の事業展開は

理事者 大きな被害が出た災害であり緊張感をもつて対応したい。不備のない書面があれば指導の内容も変化せざるを得ないが、大字や水利組合の同意書などが必要で住民合意が前提になる。透過性の道路について協議している。

問 奈良県は災害対策を強め、3000m以上の開発に義務付けている遊水池設置を来年から1000m以上にすることになっている。10月22日の台風で町内のあちこちで床上（下）浸水や道路の冠水、農作物への被害が出たことから遊水機能の強化は待ったなしだ。ところが古寺では、開発面積を分割して遊水池設置を免れようとする脱法行為が進められようとしている。農業を守るべき該当地の農業委員の姿勢も問われる。道路下に新たな遊水池設置を指導して対策を講じてほしい。

大きな被害が出た 台風21号から何を学ぶのか



やつ お
八尾 はる お
春雄

総選挙開票業務等での失態について

問 高市早苗票100票と表示された束の中に、高市票が99票・松本昌之票が1票混入していた。さらに215票と表示された白票の束は再確認で215票であることが判明した。6名の職員と2名の他候補指名の立会人の点検後判明したものだ。正確を期すべき開票業務でこのような失態は許されない。さらに、個人演説会会場に選挙管理委員会職員が現れ靴箱で参加人数をカウントする事態も発生した。公選法で定めのないこののような不要な行為は中止せよ。

理事者 選挙管理委員会事務局に確認した。点検ミス以外には考えられない。正確で迅速な開票を行うよう指示・指導いたいでいるがさらに作業手順の徹底を進めたい。公設会場での個人演説会は従来からの取り扱いをしている。

その他の質問事項

- クリーンセンター死亡事故について



理事者 スロープ改修工事は近く開始する。混雑緩和対策は香芝市と十分に協議したい。

問 凸凹のスロープの改修、交番横の時計設置、バスエリアへの一般車両の止むを得ない進入で混雑がひどい。対策を香芝市と協議してほしい。

近鉄五位堂駅の安全確保のために

介護保険生活援助サービス削減について

問

2018年度の介護報酬改定に向け、厚生労働省は財務省の意向を受けて生活援助サービスの多数回利用を問題視して1回に収めるよう利用制限が検討されている。町は町内の介護保険利用者で多数回利用が必要な人への支援体制を今から構築しておるべき。

山村町長

厚生労働省からの聞き取りなどはなかつたが、国は92の保険者調査を基に整理をしているものと考える。

利用者の状態に応じてケアプランのチエックなどでサービス利用の適正化を進めていく。



やまだみつよ
山田美津代

虐待防止月間(11月)について

問

11月は虐待防止強化月間で、町でも講演会など企画されておられます。でも虐待防止のオレンジリボン運動の事や、虐待を防ぐには通報が一番とかの啓発が必要ではないか。広陵町の虐待の実情などは。

山村町長

児童虐待相談新規受付児童数は平成26年33人、27年度22人、28年度30人今年11月末で15人です。

重度のケースは発生していません。見守り支援対象は44人です。啓発活動は保護者に啓発グッズを配布。講演会実施、幼稚園教諭を対象に勉強会実施を計画、民生児童委員との懇談会など虐待防止に努めている。



箸尾駅開業100周年 記念イベントを



あおき
青木 義勝



(近畿日本鉄道 提供)

広陵町香芝市相互連携 の現況と今後の事業

北幼稚園の跡地の 活用はどうするの

問 「広陵北かぐや子ども園」の来年4月の開園に伴い更地となる跡地の処置、計画等を聞く。私見であるが当該地を考慮すると公共施設としての利用は不適当であり、公共施設

の今後の対応は町当局、議会の重要な責務である。現存の施設を個々に見直して、本町の面積地形、利用頻度、人口動向、形態を想定すれば、統廃合は不可欠である。今後の財政面を考慮すれば売却も活用の手段である。保育幼稚園閉園の想い出となる行事をとの声もあるが実施すべき。

- ①終了の事業。
- ②進行中の現時点での精査と今後は。
- ③協議中の事業。
- ④香芝市より提案の事業。

問 実現に参与した者ゆえ確認する。

①終了の事業。

②進行中の現時点での精査と今後は。

③協議中の事業。

④香芝市より提案の事業。

⑤本町の現在と将来に重要な事業は。施設の相互利用の拡充、文化資料展の共催、職員の人事交流、中学校給食の共同に伴い児童生徒の交流、業務提携で効率アップを図り伸び代のある両市町の連携が重要である。

山村町長 本年7月28、29日の土日に開催。

本町の単独イベントは「駅」と「元気村」周辺で開催をする。次代を担う子ども達が楽しみ、歴史と絆を感じられる催しを検討中である。

多数の人に提案をいたたくため、箸尾会議の設置も考えたい。

山村町長 ①東日本大震災追悼式典、熊本地震募金活動。

②香芝市の駐輪場の町民の利用で影響額300万円、市民のパークゴルフ場利用で8ヶ月の収入約33万円。

③4月より人事交流。

④なし。

⑤女性若者の就・起業、子育て支援等あらゆる行政分野での連携を目指す。



はまの
濱野 直美



竹取公園周辺の まちづくりについて

山村町長

料金所は年内撤去予定、ごみ収集ボックスは景観的な配慮をする方向で調整中。

公園内の植栽は専門業者を入れて管理や施設の充実を図っていく。

問 地方創生推進交付金の申請の結果は。

移住定住サロン「かぐやカフェ」の収益、評判は。

山村町長 平成29年11月7日付けで採択を受けることができた。

今後「移住定住コンシェルジュ」を中心

大学や企業と連携、公園、図書館を活用したさまざまなイベント等を実施していく。

かぐやカフェはSNSを通して知られるようになり、さまざまな反響がある。引き続きPRをしていく。

広陵元気号について

山村町長

料金所は年内撤去予定、ごみ収集ボックスは景観的な配慮をする方向で調整中。

公園内の植栽は専門業者を入れて管理や施設の充実を図っていく。

問 地方創生推進交付金の申請の結果は。

移住定住サロン「かぐやカフェ」の収益、評判は。

山村町長 平成29年11月7日付けで採択を受けることができた。

今後「移住定住コンシェルジュ」を中心

大学や企業と連携、公園、図書館を活用したさまざまなイベント等を実施していく。

かぐやカフェはSNSを通して知られるようになり、さまざまな反響がある。引き続きPRをしていく。

問 平成30年予定の住民アンケートについて
日程、対象者、内容は。
利用者数の増減、新しい対策はあるか。

山村町長 7～8月頃に町内在住の住民およ

び元気号利用者を対象に元気号だけでなく、公共交通全般に関する調査を実施予定。

利用者数は7月～10月までで4、8%の増加、全ての路線で上がっている。

広陵町の農業について

山村町長

料金所は年内撤去予定、ごみ収集ボックスは景観的な配慮をする方向で調整中。

公園内の植栽は専門業者を入れて管理や施設の充実を図っていく。

問 地方創生推進交付金の申請の結果は。

移住定住サロン「かぐやカフェ」の収益、評判は。

山村町長 平成29年11月7日付けで採択を受けることができた。

今後「移住定住コンシェルジュ」を中心

大学や企業と連携、公園、図書館を活用したさまざまなイベント等を実施していく。

かぐやカフェはSNSを通して知られるようになり、さまざまな反響がある。引き続きPRをしていく。

問 平成30年予定の住民アンケートについて
日程、対象者、内容は。
利用者数の増減、新しい対策はあるか。

山村町長 7～8月頃に町内在住の住民およ

び元気号利用者を対象に元気号だけでなく、公共交通全般に関する調査を実施予定。

利用者数は7月～10月までで4、8%の増加、全ての路線で上がっている。

問 農業塾、健楽農業について、年数、成果を教えて欲しい。

山村町長 農業塾は販売農家として自立していただき取り組みで、26年度入塾の5人が昨年卒業、現在直売所等で販売。2期生54期生まで14人が受講中。

健楽農業は遊休農地の活用施策として平成27年度からスタート。現在4反、直売所などで収益を上げている。来年度からは販売収入のみによる運営に移行していく。

また、対策として標語を募集し、優秀作品をバスにラッピング。元気号内に広陵検定の問題集を掲示。イズミヤ、エバグリーン、エコールマミと連携、お買い物ポイント制度を導入。町文化祭は運賃無料に、ふれあいパークゴルフ大会の参加賞として採用。

クリーンセンター広陵 から「赤煙」対処は



たに よし 穎 一

公共施設利用の あり方の早期結論を

地域にあったボランティアポイント制度を

問 ① 平成26年12月議会で質問したが、同制度は町財政が痛まず、人材の有効活用になる。一生懸命働いて定年を迎えた住民が、第二の人生を最低限安心し過ごせる先進的な事業案を再度提案する。そのためには節税や有効な事業発注に取り組まなければならない。

理事者 ① 議員と同感。同制度は国も推奨していた制度であり、国民年金だけで入居できる施設づくりを町として考えていく。



問 ① 通常の焼却灰処理費は当たり8,400円だが改善報告で新たに追加した2を超える3ナノグラム以下の処理費は7万7,000円と高額だ。町が負担せず、(株)栗本鐵工所が負担すべきでは。
② 平成28年5~6月の計3回の煙排出事故報告が議会にない。近隣地域の危険物測定を徹底し、経過と合わせて町ホームページで住民に周知を要望。

理事者 ① (株)栗本鐵工所負担とする。

② 以後、議会には報告する。

測定し安全に努める。経過及び結果を掲載する。



▲「赤煙発生時のクリーンセンター」

理事者 ① 現在町内全ての公共施設の在り方について検討を進めている。

② グリーンパレスは利用者もあり改善策まで踏み込めなかつた。財政状況も勘案し、早急に結論を出す。

その他の質問事項

- 議会からの改善処置について
結果を問う

「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定による補助率の嵩上げ措置の継続等に関する意見書

道路は住民生活や経済活動を支える基盤であるとともに、地方創生の実現や南海トラフ巨大地震への対応といった国土強靱化の観点からも、欠くことが出来ない社会資本の一つである。

現在、道路事業においては「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」(道路財特法)の規定に基づき、交付金事業の補助率等が55%まで嵩上げされているが、この規定は、平成29年度までの時限措置となっている。

広陵町では、事業中の百済中央線バイパスの整備推進に加え、箸尾準工地域への企業誘致や真美ヶ丘東地区の拠点開発のための基幹道路の整備が喫緊の課題となっている。さらに、近鉄箸尾駅前地区の賑わい創出に向け(都)箸尾駅前線や駅前広場の整備が求められており、今後とも道路整備は重要な課題である。

道路整備に全力を挙げて取り組んでいるこの時期における補助率等の低減は、地方創生の深化に大きな足かせとなり、活力の低下を招きかねない。

来年度以降も迅速かつ着実な道路整備事業の推進により、地域の活性化を図る必要がある。

よって、国におかれでは、道路財特法の嵩上げ措置を平成30年度以降も継続し、今後とも「安全・安心の確保」や「生産性の向上による成長力の強化」の実現に向け、迅速かつ着実に道路整備を推進するために、地方の道路財源をより一層充実強化されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年12月21日

奈良県広陵町議会

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
財務大臣 麻生 太郎 様
総務大臣 野田 聖子 様
国土交通大臣 石井 啓一 様
衆議院議長 大島 理森 様
参議院議長 伊達 忠一 様

精神障害者に公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書

国の障害者支援施策においては、身体障害、知的障害及び精神障害の3障害一元化が基本方針です。しかし、JRや大手民営鉄道、航空機等の公共交通機関における全国統一の運賃割引制度については、身体障害者及び知的障害者は適用にならいるものの、精神障害者は除外されており、障害の種別による支援の内容に差があります。

精神障害者家族会の全国組織である公益社団法人全国精神保健福祉会連合会の全国調査では、精神障害者は就労が困難で所得保障も乏しく、経済的負担からデイケアや作業所も利用せず、外出を控えている実態が明らかになっています。

平成26年2月に日本は国連障害者権利条約の締結国となり、平成28年4月には障害者差別解消法が施行されました。

国連障害者権利条約第4条は「障害者に対する差別となる既存の法律、規則、慣習及び慣行を修正し、又は廃止するためのすべての適当な措置をとること」「この条約と両立しないいかなる行為又は慣行も差し控えること」を明文化しています。

また、障害者差別解消法第1条も「この法律は、障害者基本法の基本的な理念にのっとり、障害を理由とする差別の解消を推進し、もってすべての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを目的とする」と定めています。

国連障害者権利条約が締結され、障害者差別解消法が施行されても、尚、精神障害者を障害福祉サービスや障害者施策の対象から除外されるならば、精神障害者の「社会参加」と「平等」への切実な願いは潰えてしまいます。

よって、国においては、このような状況を踏まえ、精神障害者も身体障害者や知的障害者と同等に交通運賃割引制度の適用を実現するため、公共交通事業者に対して適切な措置を講ずるよう求めるなど、積極的に取り組むよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年12月21日

奈良県広陵町議会

衆議院議長 大島 理森 様
参議院議長 伊達 忠一 様
内閣総理大臣 安倍 晋三 様
内閣官房長官 菅 義偉 様
総務大臣 野田 聖子 様
厚生労働大臣 加藤 勝信 様
国土交通大臣 石井 啓一 様

性的少数者のための社会環境整備を求める意見書

性的少数者は、生活の各場面において差別的取り扱い等に苦しんでいる現状があります。

具体的には、「制服など性別で固定化したものに従わされる」「書類の性別欄が男と女しかない」「男女どちらでも使用できるトイレがなく我慢するしかない」「上司から『彼女はできたか?』と聞かれるが、僕には彼氏がいるけど絶対に言えない」「私は彼女と一緒に住む部屋を探しに行ったが、『同性同士はお断り』と言われた」などの事例です。

性同一性障害は、生物学的な性と性の自己意識が一致しない疾患として、診断と治療が行われており、性別適合手術も医学的かつ法的に適正な治療とされています。しかし、治療費はホルモン治療などの場合で毎回数千円の負担となり、適合手術は数百万円の負担となる場合もあります。

現在は、性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律により、特定の要件を満たす場合は、家庭裁判所が法令上の性別の取扱いの変更の審判をするとすることができますが、未だ社会支援策は十分とはいません。

広陵町においては、町への申請書類で性別記入が不要なものについて廃止の見直しを開始したところです

国においては、生活の各場面で差別的取り扱いを受けないようにする措置を定めるとともに、性的少数者が安心して暮らせるよう、身体的治療や就労環境の整備等の社会環境整備に取り組むよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年12月21日

奈良県広陵町議会

衆議院議長 大島 理森 様
 参議院議長 伊達 忠一 様
 内閣総理大臣 安倍 晋三 様
 内閣官房長官 菅 義偉 様
 厚生労働大臣 加藤 勝信 様

広陵町社会福祉協議会の運営に対する決議

広陵町議会は、平成23年6月9日、「広陵町社会福祉協議会の予算から裁判賠償金（222万円）を支出しないことを求める決議」を可決し、次の通り見解を明らかにした。

1 職員の管理について

今回の判決で明らかにされたことは、社会福祉協議会の職員は公務員ではなく、社会福祉法人の労働者であることがある。労働者が年休を申請するのは権利の行使であり、事業主に取得事由の承認を求める義務はない。このことを明確にした管理を徹底してほしい。「社協職員は準公務員」との就業規則にも定めのない主張が判決で退けられたことを自覚して運営してほしい。

2 社会福祉協議会理事等役員の選任について

社協の運営について、会長判断に事実上一任している背景には、理事と評議員が、町と町が補助金を給付している各種団体の役員が、理事・評議員に名前を連ねる充て職であることも関係している。むしろ民間の社会福祉法人としての性格を鮮明にするため、これらの充て職方式については見直す必要がある。町長が社協会長を兼務することについては、今回の判決受け入れをふまえ、既に本人が5月30日理事会でも述べた通り退任することに賛成する。また町職員を社協に出向させていることについても、事業の円滑な執行を前提に、あわせて見直すべきである。当議会議員についても同様に見直すこととする。

3 社協の取り扱い業務の再検討について

社協の実施する業務内容についても見直しを行い、社協でなければできない業務に特化し、民間の介護保険事業団体が進める事業については、利用者に不利益が被らないことを前提にして利用者の継続依頼を検討することを提案する。

しかし、社会福祉協議会（以下「社協」という。）は決議に対し何の反応もせず、平成25年に決議可決時の議長八代基次議員、副議長山村美咲子議員、当時の議長青木義勝議員、副議長堀川季延議員、厚生建設副委員長谷禎一議員は、社協会長及び事務局長に決議に対する対応を聞き、事業の改善策を提出するよう要望したが、満足のいく回答はなかつた。

今回、平成29年10月25日付けで、山村町長が社協会長に就任されたが、多額の赤字が続いている「青い鳥」事業に対し、町の税金で補てんするのではないかと推測する議員もいる。

国や自治体の福祉制度では救いきれない地域の課題解決に取り組むという、本来の目的を社協は果たすべきである。よって、

(1) 町は「地域福祉計画」を策定し、社協がその内容を分担すること。

(2) 町は社協に対し、速やかに「青い鳥」事業の赤字解消に向けて、事務局人事を含む事業改善計画を策定し、議会に報告していただきたい。

以上、決議する。

平成29年12月21日

奈良県広陵町議会

委員会の窓

総務文教委員会

議案9件

議案第78号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第3号）
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第82号 時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正するについて
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第83号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正するについて
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第87号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第4号）
 結果 賛成多数で可決すべきものと決しました。

総務文教委員会

議案1件

議案第80号 広陵町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて
 結果 賛成多数で可決すべきものと決しました。

議案第81号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第86号 町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正することについて
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

厚生建設委員会

議案1件

議案第88号 町道の路線認定について
 問 カーブミラーは住民の要望があがつてからつけるものなのか、町または業者がつけるものなのか。
 答 通常の開発には、先に事前協議があり、カーブミラー・防犯灯なども事前協議において設置協力を依頼している。

請願第2号 広陵中央公民館の早期建て替えを求める請願書について
 (請願者に対する 委員からの質疑内容)
 問 広陵町の歴史を学べる施設を中央公民館の中に設置していく方向で考えておられるのか。
 答 中央公民館だけを建ててほしいというわけではなく、よりよい施設となるよう、複合的な施設で歴史を学べるものが、ぜひ必要であると考えている。

議案第84号 一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正することについて
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第85号 広陵町立幼稚園預かり保育条例の一部を改正することについて
 問 預かり保育料を100円引き上げる根拠は。

答 保育園で実施している一時預かりとの兼ね合いや近隣市町との料金等を考慮し、これから先も継続して事業を実施していくためには、必要であるとの判断によるものである。

議案第89号 町道の路線認定について
 結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第87号 平成29年度広陵町一般会計補正予算（第4号）
 結果 賛成多数で可決すべきものと決しました。

議案第88号 町道の路線認定について
 問 カーブミラーは住民の要望があがつてからつけるものなのか、町または業者がつけるものなのか。
 答 通常の開発には、先に事前協議があり、カーブミラー・防犯灯なども事前協議において設置協力を依頼している。

創刊100号記念

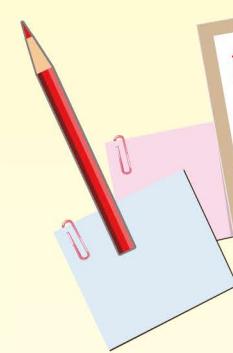
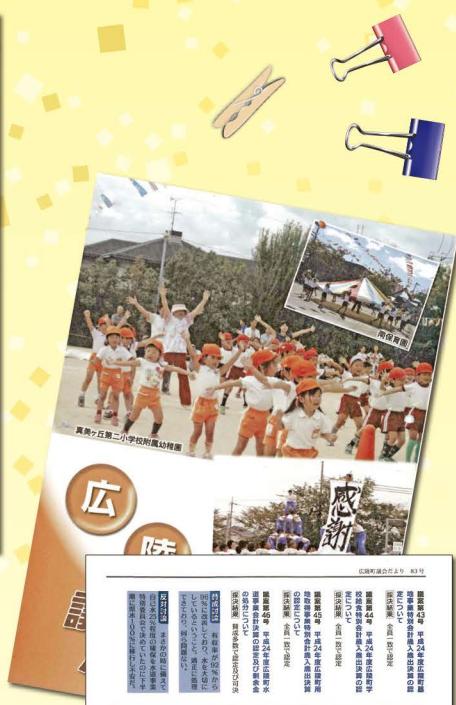
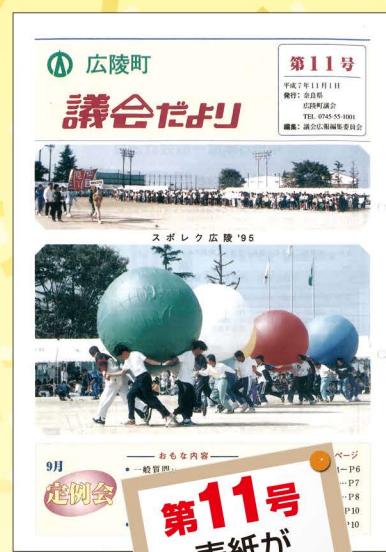


25年前、新人で当選した私たち
は改革の意志に燃えていました。

当時の議会の内容は、町広報誌にわずかのスペースが割り当てられているだけでした。これでは二元代表制の議会活動自体が目につきません。

さつそく若手議員を中心に、議会広報誌発行の機運が高まり、先進地の実例の勉強会を行いました。発行には議員自体が記事をまとめたり、レイアウトや写真の構成など、読みやすくわかりやすい広報誌づくりに日夜知恵を絞りました。これが今回の100回記念号発行に繋がり、今後もわかりやすい広報誌作成に努力を重ねます。

創刊当時の現職議員
吉田信弘（当時編集委員長）
坂口友良（当時編集委員）
青木義勝



議会のとりくみ

議会改革

議員定数の推移

昭和30年4月 広陵町誕生 …… 48議席
昭和31年4月 ……………… 22議席
昭和43年4月 ……………… 18議席
昭和63年4月 ……………… 16議席
平成20年4月 ……………… 14議席

報酬削減など

平成18年12月

各種行政委員報酬受領を廃止
常任委員会視察研修を廃止

平成27年 4月

議員報酬30分の1引き下げ

二元代表制を担うために

平成27年 4月 議会基本条例施行



議会報告会

かぐや姫まつりにて

タブレット導入

平成29年12月議会から試行

議場モニター設置

さらにネット中継実現へ！

住民の声を行政に



子ども議会開催

平成9年8月21日

女性模擬議会開催

平成16年10月1日

各種団体で活躍する町内の女性17人が議員として参加。
「女性宣言」を採択しました。

中学生議会開催

平成27年9月12日

町制60周年を記念し、中学生がエアコン設置やトイレの
洋式化など16項目の一般質問をしました。

委 委 委 委 委 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員
委員長 副委員長 奥本 隆一
山田 美津代 濱野 直美
堀川 吉村 山村 美咲子 季延 裕之
委員会編集委員会

今年も町民の皆様のご要望を議会に届け実現のために、議会で理事者と議論をし、その内容を議会だよりで報告させていただきます。より分かりやすい紙面づくりを目指します。どうぞ今年もよろしくお願いします。

あけましておめでとうございます。この100号が町民の皆様に届くのは2月ですが、100号記念号として祝いの号でもございますので、お祝いの言葉を述べさせていただきます。さて議会だよりをいつもご愛読ありがとうございます。決まり切った事のように毎回議会ごとに発行してきましたが、この議会だけが議論されたという話もこの記念号を出すにあたり初めて聞きました。12月議会からはペーパーレスを図ることでタブレット導入という新しい試みもはじめました。議員としての心がけはいつも町民の皆様のご多幸です。

この100号が町民の皆様に届くのは2月ですが、100号記念号として祝いの号でもございますので、お祝いの言葉を述べさせていただきます。さて議会だよりをいつもご愛読ありがとうございます。決まり切った事のように毎回議会ごとに発行してきましたが、この議会だけが議論されたという話もこの記念号を出すにあたり初めて聞きました。12月議会からはペーパーレスを図ることでタブレット導入という新しい試みもはじめました。議員としての心がけはいつも町民の皆様のご多幸です。



創刊100号特集

100歳・100日インタビュー



田村 アヤさん（南郷）

昨年11月に100歳を迎えた田村アヤさんを訪ねました。現在、長男夫婦、孫夫婦、ひ孫の4世代8人で暮らされています。

24歳で嫁ぎ、長男夫婦を妊娠中にご主人が出征。

「あの時はほんまに主人についていきたいと思った。」
と…。

「空襲のときな、家の前の水路に飛び込めと言われて、飛び込んで隠れてんなあ…。竹やりの練習したり…そんなんしてもしゃないのになあ。えらい時代やつたわ。」

体験された方の言葉はとても重く心に響きました。

健康の秘訣をお聞きしました。

- ① 何でもよく食べる。
- ② 身の回りのことはできるだけ自分です。

基本的なことですが、よく食べよく眠り、自分を甘やかさない。また、大病をされていないことや、ひ孫さんたちと賑やかに暮らしているのも健康の秘訣かもしれません。

まもなく生後100日を迎える村島恵麻（えま）ちゃん、優奈（ゆな）ちゃんの双子姉妹。

広陵町で生まれ育ったお母さん、村島エリさんにインタビューしました。

Q 双子の子育ては大変ですか？

A 家族が協力してくれるので助かっています。特に、姉の理央（9歳）は待望の妹ができる大喜び！抱っこしたり、おむつも変えてくれるなど小さなママぶりを發揮してくれています。

Q どんな子どもに育ってほしいですか？

A 名前の通り、多くの人に恵まれて、優しい子に育ってほしい。いろんなことに挑戦して、経験をしてほしい。

Q 広陵町にご意見やご要望は？

A 子育てしながら働きやすい環境にしてほしい。町内で働けたらいいですね。子育てに関する情報をもっと発信して欲しい。携帯電話すぐ調べられたらいいですね。



村島 恵麻ちゃん・優奈ちゃん（笠）



環境負荷が少ない
植物油インキを
使用しています

見やすいユニバーサルデザイン
書体を採用しています。